2025 年度　商学会学生懸賞論文応募要領

＜応募資格＞　同志社大学商学部学生

＜論　　題＞　広義の意味で商学に関するもの

＜事前エントリー期間（Forms）＞　2025 年 12 月 1 日（月）9:00～2025 年 12 月 22 日（月）17:00
【時間厳守】
※今年度から、事前エントリー期間は年内に終了するので、十分に注意すること。
事前エントリー期間に Forms の入力が完了している場合のみ、論文を受理する。
特に共著の場合、代表者を含め、執筆者全員の各自入力が必須である。
※個人情報と論題の入力が必要。
二次元コード読取または URL：https://forms.office.com/r/J2sP4nf6JJ

＜論文受付期間＞　2026 年 1 月 7 日（水）～1 月 9 日（金）9:00～17:00【時間厳守】
※事前エントリー期間に Forms の入力が完了している場合のみ、論文を受理する。
特に共著の場合、代表者を含め、執筆者全員の各自入力が必須である。

＜提　出　物＞　綴じずに事務室へ持参すること。
1．表　紙（所定用紙、氏名・学生 ID 及びページ番号の記載不要）　…　4 部
2．要　旨（所定用紙、氏名・学生 ID 及びページ番号の記載不要）　…　3 部
3．論　文　…　3 部
4．応募者情報届出用紙（所定用紙）　…　1 部

5．論文データの入った USB メモリ（要旨は不要）　…　1 個
注意事項：「1・2・4」については、「2025 年度学生懸賞論文受付書類一式.xlsx」から作成すること。

＜受付場所＞　今出川校地 至誠館 1 階 商学部・商学研究科事務室　研究室係窓口（S2 教室前入口）

＜受付時注意事項＞　学生証を持参すること。
共同執筆の場合は、原則代表者が提出に来ること。（不備がある場合はその場で修正が必要なため）

＜論文・要旨執筆上の注意事項＞
1．論文執筆（構成、注及び参考文献の記載方法等）にあたっては、別紙「学生懸賞論文執筆要項」を熟読し、遵守すること。
2．使用言語は日本語または英語であること。
3．A4 版用紙・片面印刷・横書きとすること（パソコンで作成のこと）。
4．ページ設定は、Microsoft Word の標準設定に従うこと。
※ページ設定のずれは多少許容するが、後日修正を求めることもある。
①文字フォントは BIZ UD 明朝 Medium で統一すること。数字フォントは Century や Times New Roman でもかまわない（英文で執筆する場合の文字フォントは Century か Times New Roman で統一すること）。
②文字サイズは 10.5 ポイント（英文で執筆する場合は 12 ポイント）とする。
③1 ページの文字数と行数の設定は、1 行 40 文字で 36 行とする。
④基本的に数字は半角数字にすること。また、数字はアラビア数字を用いること。
5．カラーの使用は不可。審査は提出原稿の単色コピーによって行われるため、グラフなどは実線や点線、あるいは網掛けなどを用いて区別できるように工夫すること。
6．応募時には謝辞は記載しないこと。
7．審査の公平性を期すために、氏名、学生ＩＤ、演習担当者名を記載しないこと。
8．論文は、A4×20 枚（英文で執筆する場合は A4×25 枚）以内（タイトル、目次、本文、図表、脚注、参考文献を含む）。
9．論文本文（目次を含む）の中央下部にページ番号を記載すること。
10．要旨は、2,000 字（英文で執筆する場合は 800 語）以内。
11．要旨には、ページ番号を記載しないこと。
12．要旨には、図表を用いないこと。

＜提出物に関する注意事項＞
1．「応募者情報届出用紙」には、共同執筆の場合、全員の情報を記入すること。なお、連絡・通知は代表者宛に行う（別紙記入例参照）。
2．論文データを格納した USB メモリ本体には、必ず「氏名、学生 ID、論題」を記載したメモをテープ等で貼付すること。USB メモリは審査終了後、執筆者（代表者）に返却する。

3．学内のプリンタで出力した場合は、左上に学生 ID が印字されるので、それを修正液で消してからコピーしたものを提出すること。
4．扶桑館３階印刷室のリソグラフは利用しないこと。印刷が粗く、読み取りが困難となるため、必ずコピー機を使用すること。

＜その他注意事項＞

最優秀賞・優秀賞・奨励賞に選ばれた論文は、同志社大学商学部から公刊・ウェブ上での公開等される場合があるので了承の上、応募すること。また、卒業式当日に「学生懸賞論文表彰式」に出席すること（13 時 30 分開始予定）。

以　上